



ベビーカー

グレコ ライトマジックアップ デラックス

グレコ ライトマジックアップ

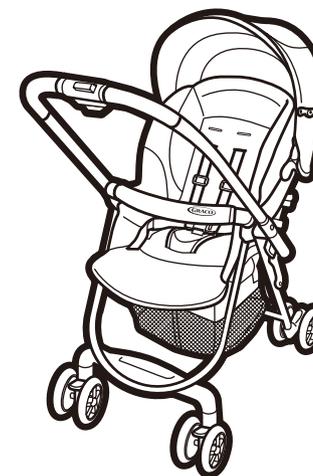
取扱説明書／保証書

LiteMagic UP DLX



ライトマジックアップ デラックス

LiteMagic UP



ライトマジックアップ

製造元: グレコ・チルドレンズプロダクツ インク

連絡先: アプリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-13-13

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814 携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

このたびはグレコ製ベビーカーをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ベビーカーをご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、

正しく組立て、ご使用ください。

本書に記載されている以外の方法でご使用されると、製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。

本書をお読みになった後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。



## 目次

ご使用の前に必ずお読みください	2
本書の表示について	2
警 告	3
注 意	4
製品を取り出した時に	5
部品リスト	5
各部の名称 (ライトマジックアップ デラックス)	6
各部の名称 (ライトマジックアップ)	7
ベビーカーの組み立て方	8
ベビーカーの開き方	8
日除けの取り付け方・取り外し方・使い方	10
キャスターの使い方 (前輪のみ)	11
ストッパーの使い方 (後輪のみ)	12
リクライニングの角度調節	13
シートベルト (肩ベルト/腰ベルト/股ベルト)の使い方	14
肩ベルトの高さ調節	15
ハンドルの角度調節 (ライトマジックアップ デラックス)	16
ハンドルの切替え	16
フロントガードの開き方	17
足カバーの使い方	18
足のせサポートの使い方	19
ベビーカーの折りたたみ方	20
フロントガードカバーの取り外し方	22
カゴの取り外し方 (ライトマジックアップ)	23
シートの取り外し方	24
シートの取り付け方	26
お手入れとメンテナンス	28
保証とアフターサービスについて	29
保管方法	29
廃棄方法	29
保証書	30

## ご使用の前に必ずお読みください

本書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また本書は必ず大切に保管してください。

この製品は生後1カ月頃からご使用いただける、体重15kg以下  
(36カ月頃まで)のお子さま1人用ベビーカーです。

## 本書の表示について

「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に  
予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、  
大変重要な内容です。必ずお守りください。

表 示	表示の内容
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

禁止図記号	表示の意味
	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。

## 警告

以下の警告および組み立て方法が守られなかった場合、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

- **思わぬ事故につながるおそれがあります。**
  - ベビーカーを使用する前には、取扱説明書をよく読み、正しく組み立てて使用する。
  - 組み立ては必ず大人が行う。
- **お子さまが落ちけがをするおそれがあります。**
  - 肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。
  - お子さまから目を離さない。シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。
  - ベビーカーの中でお子さまを立たせない。
  - ベビーカー前方に背を向け座らせたり、頭をベビーカー前方に向けて寝かせたりしてお子さまを乗せない。
- **可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。**
  - 開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。
- **ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。**
  - お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。ベビーカーが後方に転倒するおそれがあります。
  - 段差や傾斜、カーブのある場所での使用は注意する。
  - ベビーカーは通常の歩く速さで使用すること。スケートあるいはジョギングなどの際には使用しない。
  - 二人以上のお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。
  - お子さまを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を載せたり、ハンドルにつるしたりしない。また、ハンドルによりかかったりしない。
  - 階段やエスカレーターなど段差のあるところで使用しない。
- **坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。**
  - お子さまを乗せる時や降ろす時は必ず車輪ストッパーを左右共ロックし、ベビーカーが動かないことを確認する。
  - お子さまや荷物をのせた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。
  - お子さまを乗せたままベビーカーを離れない。
- **バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒するおそれがあります。**
  - お子さまを乗せたまま持ち上げない。
- **お子さまの首にベルトなどが巻き付き窒息するおそれがあります。**
  - お子さまの首の周りに紐のついたものを置いたり、ベビーカーに紐を取り付けたり、紐のついたおもちゃなどを取り付けたりしない。
  - 肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込み、フリーにさせないこと。また、お子さまの体格に合わせて調節すること。
  - お子さまが脚の開口部に滑り込むような使用はしない。
- **ベビーカーが折りたたまれ、お子さまが落ちたり、挟まれるおそれがあります。**
  - 使用前は必ず開閉ロックがかかっていることを確認する。
- **路面の影響も加わって、ベビーカー内の温度が高くなり、お子さまが体調を損なうおそれがあります。**
  - 気温が高い時や日ざしが強い時は、長時間使用しない。
- **ベビーカーが破損し、お子さまやご使用者さまがけがをするおそれがあります。**
  - 体重15kgを超えたお子さまを乗せて使用しない。
  - ベビーカーに故障、異常が見つかった場合は、ただちに使用を中止する。
  - ハンドルに過度の荷重をかけない。
  - フットレスト以外の部分にお子さまの足を置かせない。
- **ベビーカーが破損し事故やけがにつながったり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。**
  - カゴやフットレストにお子さまを乗せない。
  - 弊社が正規に認めたもの以外の部品は使用しない。
  - 弊社サービス員以外は分解・改造をしない。(但し、付属部品の取り外しを除く)
  - お子さまにベビーカーを操作させない。
  - シートを外した状態で使用しない。
  - 急激に力を加えたり、落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
  - お子さまの遊び道具として使用しない。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- 必ず定期的に点検とメンテナンスを行ってください。
- ご使用前に、ベビーカー本体とシートが正しく取り付けられていることを確認してください。
- 可動部品には、適時注油するようにしてください。注油にはプラスチック用の潤滑油をご使用ください。
- 長期間ご使用されていなかったベビーカーを再度ご使用になる場合には、必ず点検とメンテナンスを行ってください。
- 空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
- プラスチック部品、縫製品、シートベルトなどに触れることによる摩擦で、お子さまが擦り傷をされる可能性がありますので注意してください。
- 折りたたみ自立させたベビーカーにはお子さまを近づけないようにしてください。
- 踏切では、線路に車輪がとられないように注意する。
- ベビーカーにお子さまを乗せて走行するときは、お子さまのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
- ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させない。可動部や回転部に砂などが入り開閉できなくなります。
- フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しない。スライド部に砂などが入り開閉できなくなります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした市販のボードなどは取り付けしないでください。破損の原因となります。
- カゴに重量5kg以上の荷物を入れない。過重量が危険で不安定な状態を引き起こすおそれがあります。
- 製品に荷物、付属物またはその両方を載せると製品が不安定になるおそれがあります。
- バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。
- 本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中での使用について。本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、充分注意してご使用ください。
- 電車などのご利用時には、無理な乗り降りはいししない。ベビーカーが電車などの自動ドアにはさまれても感知されない場合があり、ケガをするおそれがあります。
- 雪が積もった所や、凍結した路面では使用しない。
- 風の強い時は使用しない。
- 雷の時は使用しない。
- 火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
- 室内、火気の近く、高温になる場所ではレインカバーなどを使用しないでください。ベビーカー内部の温度が高くなりすぎるおそれがあります。
- レインカバーをご使用の場合は、取り付けたままベビーカーを折りたたまないでください。
- 段差などを越える時、カゴ下部にある車体フレームを踏んでベビーカー前方を持ち上げたり、前輪を持ち上げた状態で走行しない。フレームの曲がりや折れの原因になります。
- 保護者、介添者などが、ベビーカーに腰掛けない。
- 荷物などの運搬のために使用しない。
- その他、お子さまを乗せる以外の目的で使用しない。
- 2台のベビーカーを連結して使用しない。
- その他、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしない。

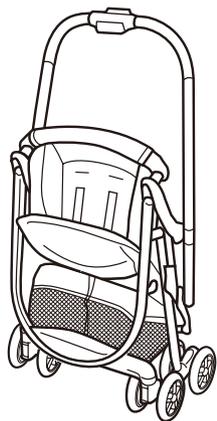
## 製品を取り出した時に

はじめて製品を取り出した時に、本体とすべての部品が揃っているか、またそれらに破損がないことを確認してください。万一欠品や破損の際は、ご使用を中止し、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P.28参照)

### 部品リスト

ご使用前に必ず日除けを取り付けてください。  
取り付けにツール(器具、工具)は必要ありません。

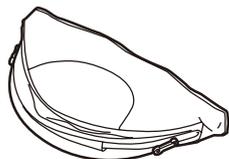
#### 〈本体〉



- ・箱から取り出した時は折りたたんだ状態です。ベビーカーを開く時は P.7 を参照してください。
- ・製品を取り出した時には、キャスターとストッパーがロックされた状態になっています。ご使用前にキャスターとストッパーをロック解除してください。(P.10, P.11 参照)

※イラストはライトマジックアップ

#### 〈付属品〉



日除け



取扱説明書(本書)

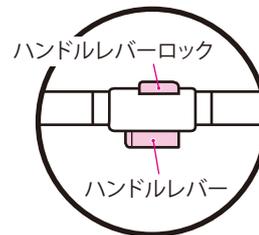


#### 警告

- ・梱包材や収納袋などをお子さまの手の届く所に放置しない。お子さまが窒息するおそれがあります。

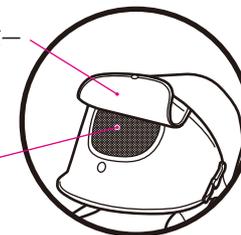
## 各部の名称(ライトマジックアップ デラックス)

※ライトマジックアップは P.7 に記載



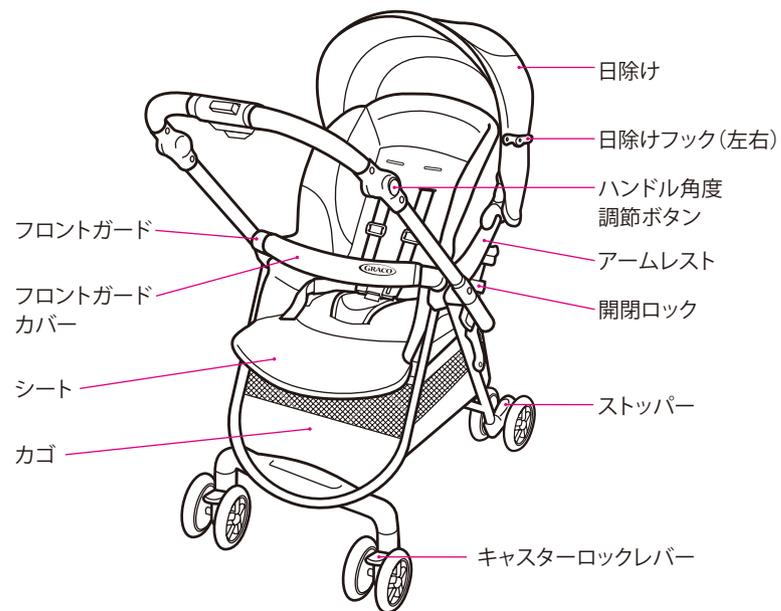
ハンドルレバーロック

ハンドルレバー



日除けカバー

日除け窓  
(2カ所)



日除け

日除けフック(左右)

ハンドル角度  
調節ボタン

アームレスト

開閉ロック

ストッパー

キャスターロックレバー

フロントガード

フロントガード  
カバー

シート

カゴ

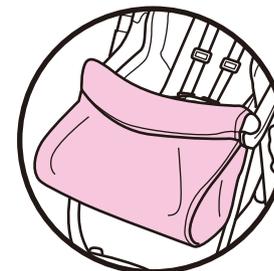
リクライニング  
リング

リクライニング  
コード

品名・品番  
ロット番号シール

- ・保証書記入時に  
ご参照ください。

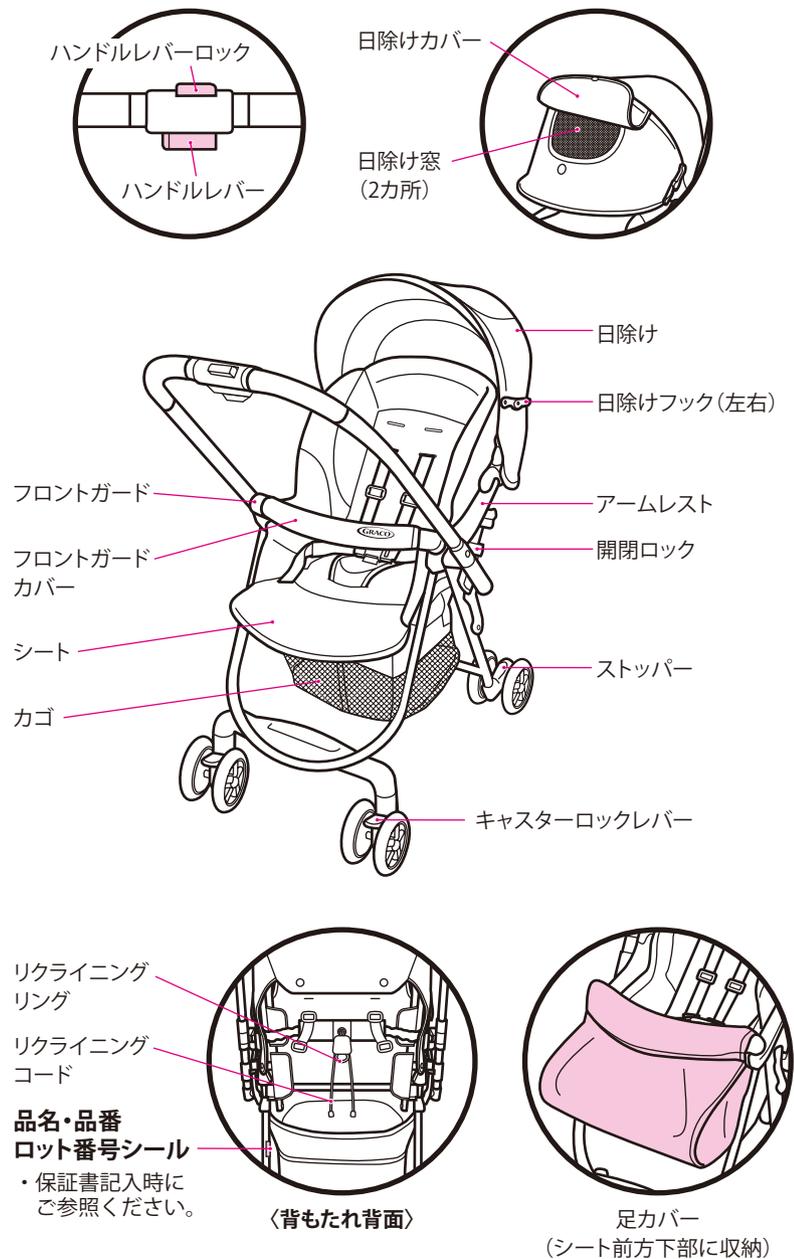
〈背もたれ背面〉



足カバー  
(シート前方下部に収納)

## 各部の名称(ライトマジックアップ)

※ライトマジックアップデラックスはP.7に記載



07

## ベビーカーの組み立て方



**警告**

- ・組み立ては必ず大人が行う。
- ・組み立ては、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
- ・お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

組み立ては①から④の手順通りに行ってください。

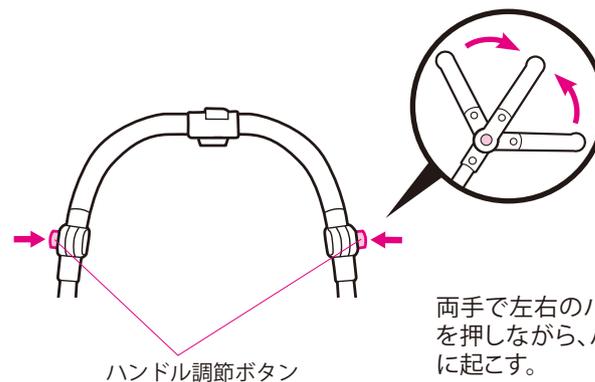
## ベビーカーの開き方

組み立て後のベビーカーの開き方は、①～③の手順通りに行ってください。

**お願い**

○梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2～3回繰り返して操作してください。

### ① (ライトマジックアップ デラックスのみ)



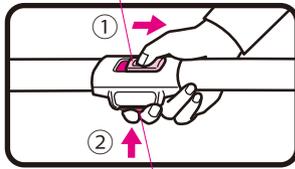
両手で左右のハンドル調節ボタンを押しながら、ハンドルをまっすぐに起こす。

08

## 日除けの取り付け方・取り外し方・使い方

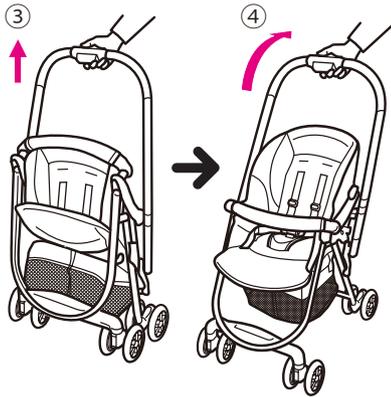
2

ハンドルレバーロック



ハンドルレバー

- ①ハンドルレバーロックを矢印の方向へスライドさせた状態で、(赤色が表示されます。)
- ②ハンドルレバーを強く握る。



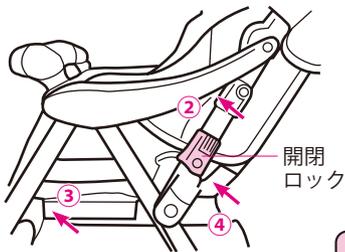
- ③ベビーカーを少し持ち上げる。
- ④ハンドルを矢印の方向へ動かし開く。



**警告**

・矢印①部分に手や指を近づけない。可動部で手や指を挟みけがをすることがあります。

3



左右の開閉ロックが固定され、ベビーカーが完全に開いたことを確認する。

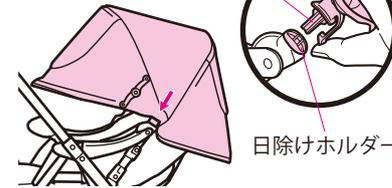
**警告**

・矢印②、③、④部分に手や指を近づけない。可動部で手や指を挟みけがをすることがあります。

※イラストはライトマジックアップ

4

日除け  
ブラケット



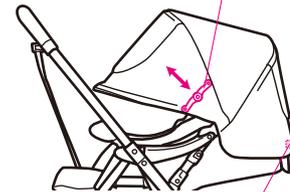
日除けホルダー

日除け左右両側の日除けブラケットを日除けホルダーに差し込み、2~3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。

取り外す時は、日除けブラケットの下側のツメを指先で手前に引き、日除けホルダーから引き抜く。

5

日除けフック



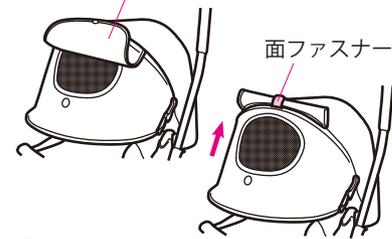
面ファスナー

日除け左右両側の日除けフックを上げ下げし、それぞれロック解除、ロックする。

リクライニングを倒して使用する時は、日除け後部裏側の面ファスナーで車体に固定してください。

6

日除けカバー

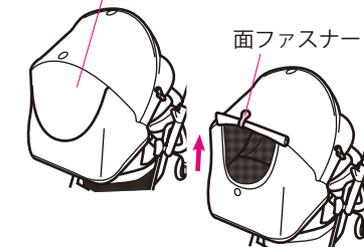


面ファスナー

前側の日除けカバーを上方向に巻き上げ面ファスナーで固定する。

7

日除けカバー



面ファスナー

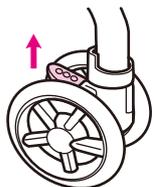
後側の日除けカバーを上方向に巻き上げ面ファスナーで固定する。

※イラストはライトマジックアップ

## キャスターの使い方(前輪のみ)

石畳や砂利道などの凸凹した路面でベビーカーをまっすぐに押せない時は、キャスターをロックすると押しやすくなります。

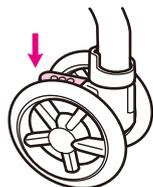
8



### キャスターをロックする場合

キャスターロックレバーを上げ、ロックする。(左右)

9

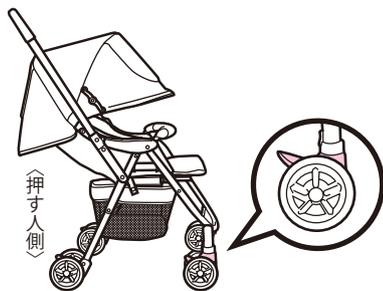


### キャスターをロック解除する場合

キャスターロックレバーを下げ、ロック解除する。(左右)

背面走行  
→  
進行方向

← 対面走行  
進行方向



背面と対面では、車輪の向きが異なります。ご注意ください。  
(ハンドルの切替え P.16参照)

※イラストはライトマジック アップ

## ストッパーの使い方(後輪のみ)



**警告**

- ・お子さまを乗せる時や降ろす時は、ストッパーを必ず左右共ロックすること。
- ・お子さまを乗せた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対に動かないようにできるものではありません。
- ・ストッパーをロックしていても、お子さまを乗せたままベビーカーから離れない。

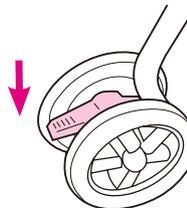


**注意**

- ・お子さまを乗せていない時でも、ベビーカーから離れる場合は、ストッパーをロックする。

10

ロック  
(左右)



### ストッパーをロックする場合

- ①ストッパーレバーを押し下げる。(左右)
- ②ベビーカーを軽く前後に動かしてロックがかかっていることを確認する。

11

ロック解除  
(左右)



### ストッパーをロック解除する場合

- ①ストッパーレバーを押し上げる。(左右)

## リクライニングの角度調節

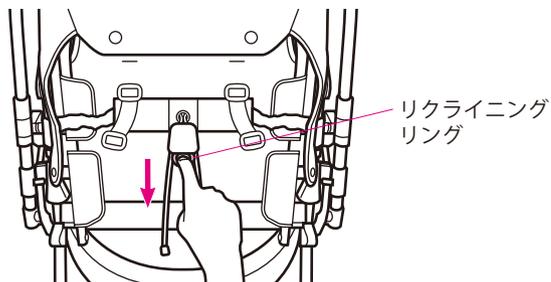
### 警告

- お子さまを乗せた状態で背もたれを倒す時は肩ベルトをゆるめてから行う。
- リクライニングの調節後は、肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。肩ベルトや腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。

### 注意

- ベビーカーを押しながらリクライニングの調節をしない。
- お子さまを乗せたままリクライニング調節する時は、急に角度が変わらないよう注意する。
- お子さまを乗せたまま背もたれを倒す時は、お子さまの体重を支える。

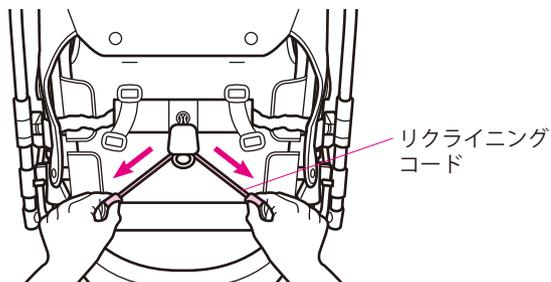
12



#### リクライニングを倒す時

片方の手でお子さまを支えて、リクライニングリングを引く。  
リングを引きながら背もたれを倒し、角度を調節する。

13



#### リクライニングを起す時

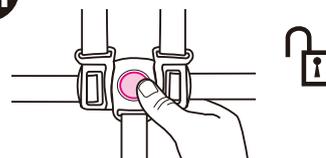
お子さまの体重が背もたれにかかっていない状態で、リクライニングコードを左右に引く。

## シートベルト(肩ベルト/腰ベルト/股ベルト)の使い方

### 警告

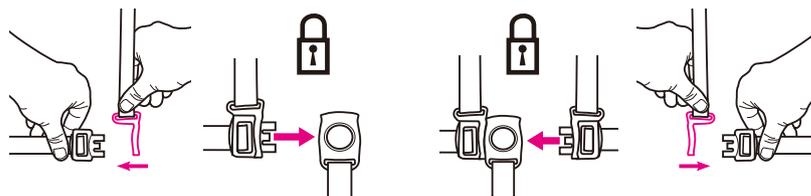
- 肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用し、フリーにさせないこと。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。
- 肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを取り付ける時は、生地などを挟み込まないこと。取り付けが不完全ですとベルトが抜けるおそれがあります。
- 肩ベルト、腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節すること。肩ベルト、腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。

14



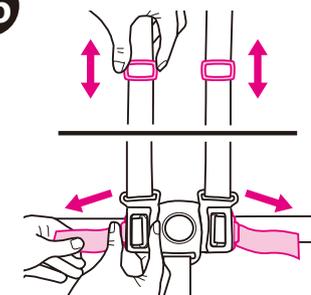
バックルボタンを押して、肩ベルト、腰ベルトを外す。

15



肩ベルトを腰ベルトに差し込み、腰ベルトを股バックルに差し込む。

16



スライドアジャスターを使用し、肩と腰ベルトの長さを調節する。

腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度まで締める。

肩ベルトの高さを変更するには、P.15をご参照ください。

## 肩ベルトの高さ調節



**警告**

・肩ベルトはお子さまの体格に合わせて調節すること。  
お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。

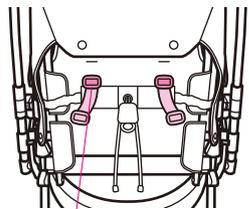
17



スライドアジャスター 肩ベルトアンカー  
小さいお子さま用 肩ベルトアンカー  
大きいお子さま用

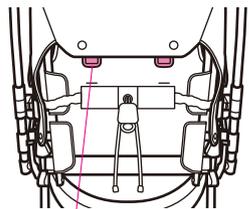
18

下段の肩ベルト通し穴：小さいお子さま用の肩ベルトアンカー使用の場合



肩ベルトアンカー(小さいお子さま用)

上段の肩ベルト通し穴：大きいお子さま用の肩ベルトアンカー使用の場合



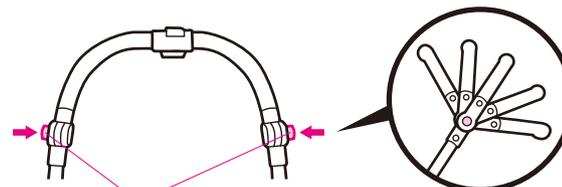
肩ベルトアンカー(大きいお子さま用)

- ①お子さまの肩の高さに一番近いベビーカーの背もたれにある肩ベルト通し穴、シートベースの肩ベルト通し穴に、肩ベルトアンカーをひねって差し込む。
- ②シートベース背面から、差し込んだ肩ベルトアンカーを引き出す。差し込み後、2~3回引っ張り、肩ベルトが外れないことを必ず確認する。

・肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度まで締める。

## ハンドルの角度調節(ライトマジックアップ デラックス)

19



ハンドル調節ボタン

両手で左右のハンドル調節ボタンを押しながら、ハンドルをお好みの位置に合わせる。

## ハンドルの切替え



**警告**

- ・ハンドルを切替える時は、お子さまの指や手足を挟まないように注意すること。
- ・坂道ではハンドル切替えを行わない。ベビーカーが思わぬ方向に動き出し、転倒してお子さまが落ちる場合があります。
- ・ベビーカーを押しながら、ハンドルの切替え操作をしない。

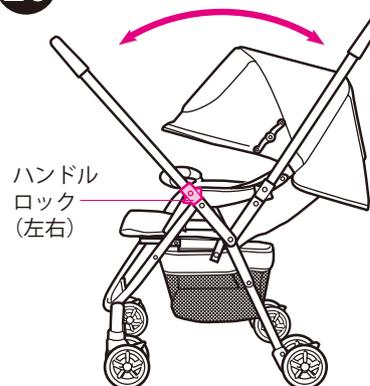


**注意**

- ・ハンドルを切替える時は、ハンドルの角度調節をしまっすくにしてください。

20

対面 背面



ハンドル  
ロック  
(左右)

左右のハンドルロックを同時に引き上げながら、ハンドルの向きを切替え、ハンドルロックを戻す。ハンドルを上下に動かし、ハンドルがロックされたことを確認する。

※イラストはライトマジックアップ

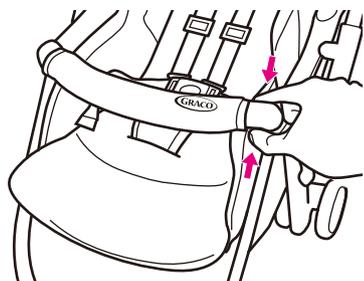
## フロントガードの開き方



**警告**

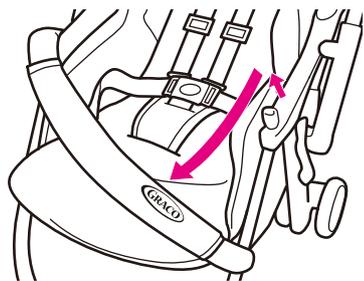
・フロントガードはお子さまをシートに固定するためのものではありません。必ずシートベルトを使用すること。

21



内外のロックボタンを押す。

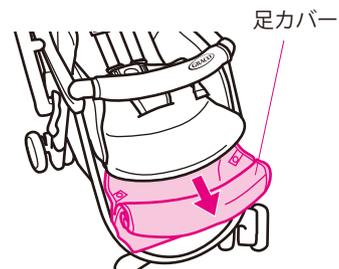
22



内外のロックボタンを押しながら、フロントガードを前方に引き抜き、フロントガードを下に降ろす。

## 足カバーの使い方

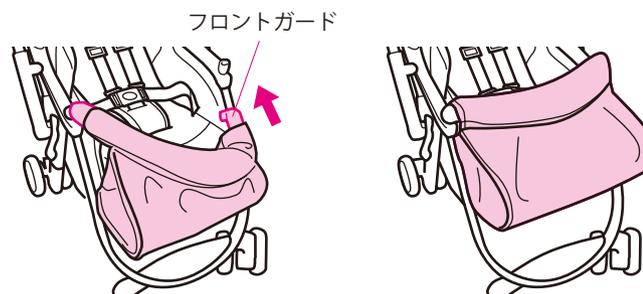
23



足カバー

シート前方下部から足カバーを引き出す。

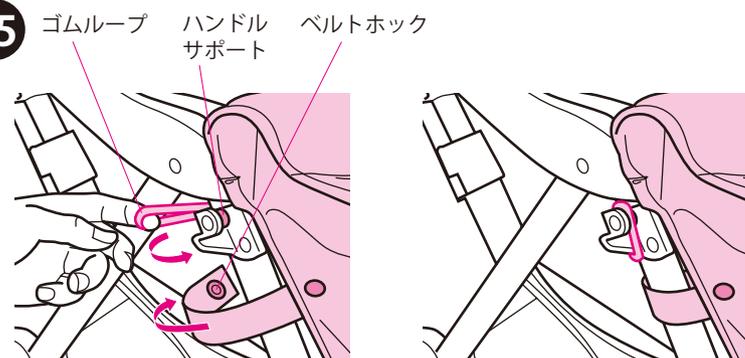
24



フロントガード

フロントガードを開いて、(P.17参照)フロントガードを足カバーの通し穴に通し、フロントガードを閉じる。

25



ゴムループ    ハンドルサポート    ベルトホック

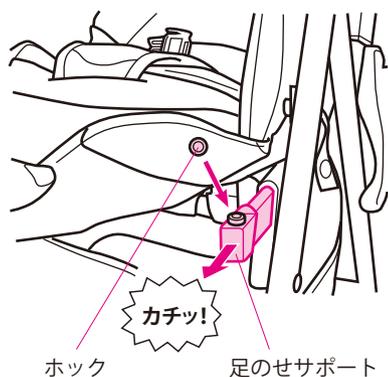
足カバー左右のベルトホックを本体フレームの外側から内側に回しホックをとめ、ゴムループを内側から外側に回しハンドルサポートに掛ける。

※イラストはライトマジックアップ

## 足のせサポートの使い方

足のせサポートは、お子さまが寝た時に楽な姿勢にできます。リクライニングを一番倒した状態での使用時に足のせサポートをご使用ください。

26



シート座席下部にある左右の足のせサポートを「カチッ」と音がするまで引き出し、シートのフックをとめる。

## ベビーカーの折りたたみ方

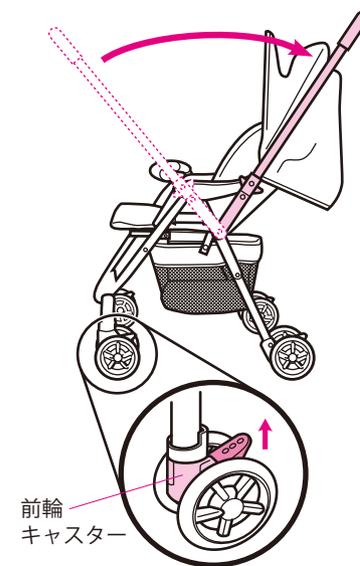
**警告**

・閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。  
・お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

**注意**

・肩ベルト、腰ベルトを股バックルに差し込んでからベビーカーを折りたたむこと。バックルが破損するおそれがあります。

〈準備〉ベビーカーを折りたたむ前に

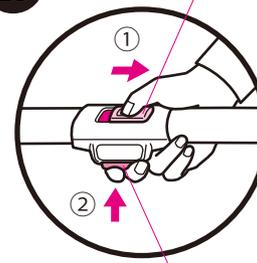


- (1) レインカバー使用時は取り外す。
- (2) ハンドルが対面の時は背面に切替える。(P.16参照)
- (3) カゴから荷物を取り出す。
- (4) シートのリクライニングを起こす。(P.13参照)
- (5) ストッパーをロックする。(P.12参照)
- (6) 日除けを折りたたむ。(P.10参照)

- (7) 前輪キャスターをロックする。(左右) (P.11参照)

27

ハンドルレバーロック



- ① ハンドルレバーロックを矢印の方向へスライドさせたまま、
- ② ハンドルレバーを強く握る。

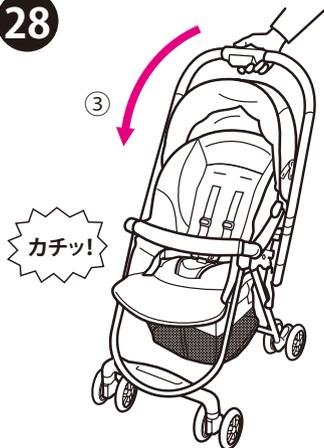
**アドバイス**

・片手で折りたためない場合は、もう一方の手でフロントガードを持って折りたたんでください。

ハンドルレバー

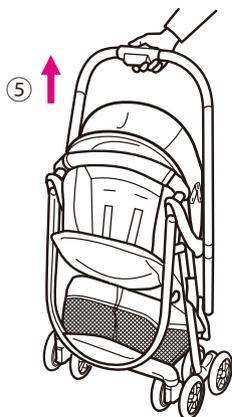
※イラストはライトマジックアップ

28



③ベビーカーを少し持ち上げて、ハンドルを矢印の方向へ動かして「カチッ」と音がするまで折りたたむ。

29



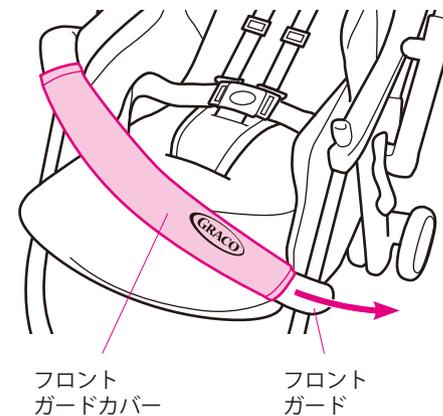
④ハンドルレバー、ハンドルレバーロックから手を離す。  
 ・開閉ロックが自動でスライドしロックがかかります。

⑤ベビーカーを持ち上げて開かないことを確認する。

※イラストはライトマジックアップ

## フロントガードカバーの取り外し方

30

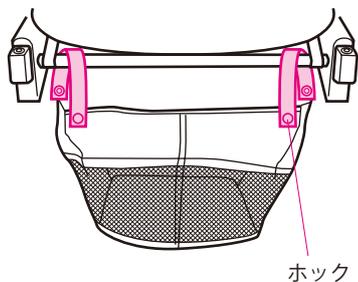


フロントガードを開く。(P.17参照)  
 フロントガードカバーをフロントガードから引き抜く。

※取り付けは逆の手順で行ってください。

## カゴの取り外し方 (ライトマジックアップ)

31



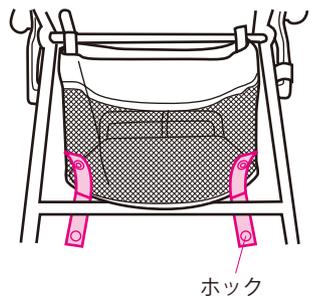
カゴ前側のホック(左右)を外す。

32



カゴ横側のホック(左右)を外す。

33



カゴ後側のホック(左右)を外し、カゴを取り外す。

※取り付けは逆の手順で行ってください。

※イラストはライトマジックアップ

## シートの取り外し方

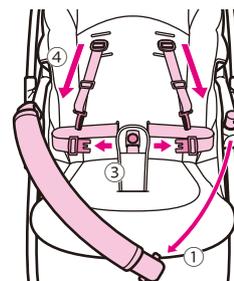


**警告**

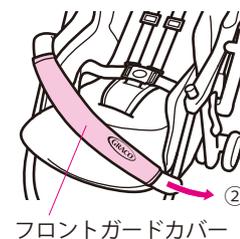
・シートを外した状態で使用しない。  
お子さまがけがをしたり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

〈準備〉・日除けを取り外す。(P.10参照)

34



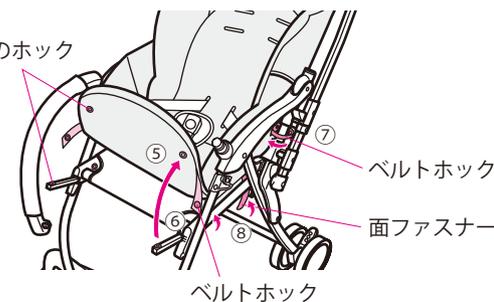
〈フロントガードカバーの取り外し方〉



- ①フロントガードを開く。(P.17参照)
- ②フロントガードカバーをフロントガードから引き抜く。
- ③バックルボタンを押し、肩ベルト、腰ベルトを外す。
- ④肩ベルトを引き抜く。(P.15参照)

35

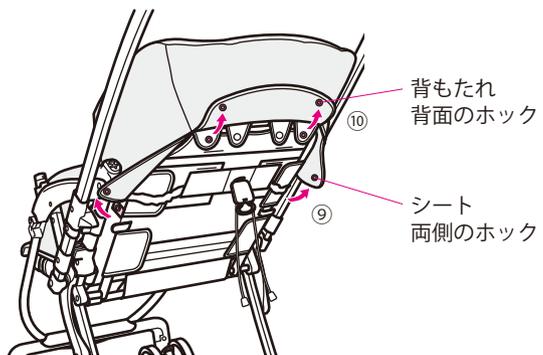
足のせ  
サポートのホック



- ⑤足のせサポートのホック(2カ所)を外す。  
(足のせサポート使用時)
- ⑥シート座面裏側のベルトホック(2カ所)を外す。
- ⑦シート両側のベルトホック(2カ所)を外す。
- ⑧シート座面裏側の面ファスナー(2カ所)を外す。

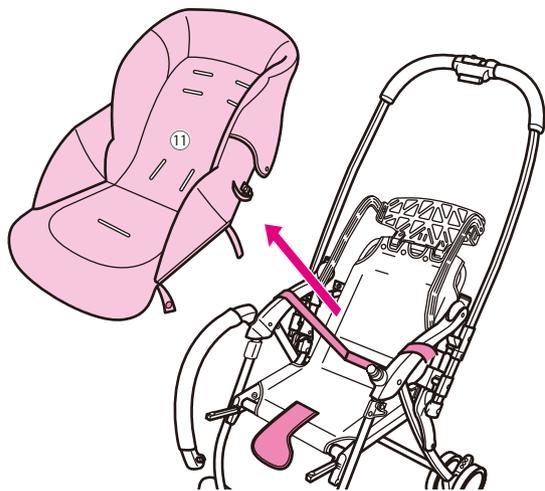
※イラストはライトマジックアップ

36



- ⑨シート両側のホック(2カ所)を外す。
- ⑩背もたれ背面のホック(2カ所)を外し、シートを上側にめくり上げる。

37



- ⑪股ベルトと腰ベルトをシートから引き抜き、シートを取り外す。

※イラストはライトマジック アップ

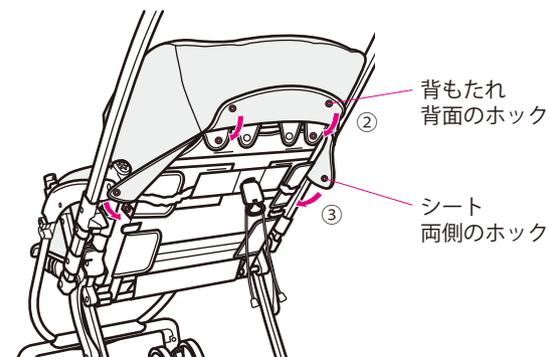
## シートの取り付け方

38



- ①股ベルトと腰ベルトを通し穴に通し、シートを取り付ける。

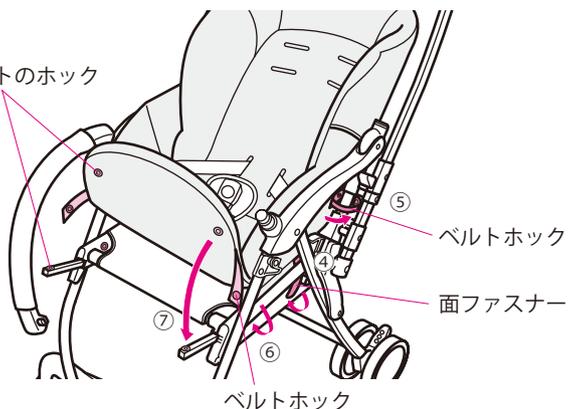
39



- ②背もたれ背面のホック(2カ所)をとめる。
- ③シート両側のホック(2カ所)をとめる。

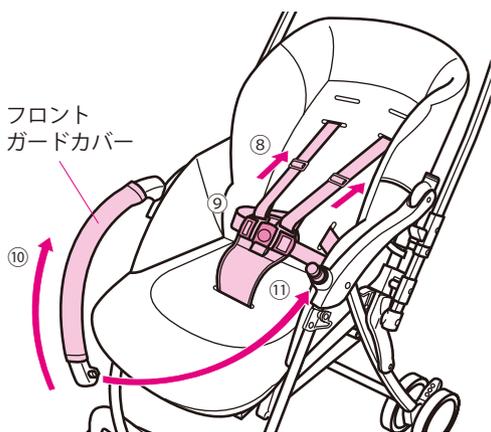
※イラストはライトマジック アップ

40

足のせ  
サポートのホック

- ④シート座面裏側の面ファスナー(2カ所)をとめる。
- ⑤シート両側のベルトホック(2カ所)をとめる。
- ⑥シート座面裏側のベルトホック(2カ所)をとめる。
- ⑦足のせサポートのホック(2カ所)をとめる。  
(足のせサポート使用時)

41

フロント  
ガードカバー

- ⑧肩ベルトを取り付ける。(P.15参照)
- ⑨肩ベルト、腰ベルトを股バックルに差し込む。
- ⑩フロントガードカバーを取り付ける。
- ⑪フロントガードを取り付ける。

〈シート取り付け後〉・日除けを取り付ける。(P.10参照)

※イラストはライトマジックアップ

## お手入れとメンテナンス

安全にご使用いただくためにベビーカーを定期的に点検し、ボルトゆるみ、部品の破損、破れやほつれがないかを確認してください。お取り替えが必要と判断された場合は、ご使用を中止し、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。(P.29参照)

**警告**

・破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社サービス員の点検、修理を受けてください。

**注意**

・縫製品は厳しい試験に合格したものを使用していますが、色あせ、色落ちがまったくしないものではありません。

### 縫製品のお洗濯

以下の洗濯表示に注意して、取り外し可能なシート、フロントガードカバーは手洗いで洗濯し、絞らずに形を整えてから屋内の日陰で平干しにしてください。



日除け、肩ベルト、腰ベルト、カゴが汚れた場合は以下の要領で洗浄してください。

#### ◎水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコなど)の場合

40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を十分に洗います。その後、乾いたタオルなどで十分に水分を取って日陰で乾燥させます。

#### ◎非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズなど)の場合

中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、汚れた所をブラシまたはスポンジで軽く洗います。その後、冷水又は温水で中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで十分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

### 車体のお手入れ

#### [フレームや車輪のお手入れについて]

◎ベビーカーのフレームや車輪についた泥・ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。また、ベビーカーを海辺などで使用した際は、本体をきれいにし、機械部分と車輪から砂や塩分を取り除いてください。

◎車輪は消耗品です。タイヤの厚みが5mm程度にまで減った時は、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせの上、交換してください。(有償)

#### [ネジ・ナット類について]

◎ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じた場合はしめなおしてください。

#### [注油について]

◎前輪キャスターがスムーズに回転しなかつたり車輪がきしむ場合は、市販のプラスチック用の潤滑油を図の矢印の箇所に入れて使用してください。

◎注油の前には、泥やほこりを落とし、十分に水分を拭き取ってください。

◎注油は、1カ所につき2~3滴としてください。

**注意**

・拭き取りにはシンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しない。

## 保証とアフターサービスについて

### ◎保証について

保証期間中(お買い上げ日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。

ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)

また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。)

### ◎アフターサービスについて

ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆるみやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認の上(フットレスト裏側に記載)、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

### アフターサービスについての連絡先

#### アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター **TEL 0120-415-814**

携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) **TEL 0570-004-155**

受付時間:AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)

## 保管方法

- ◎本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ◎上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。



### 注意

- ・日除けの変形を防ぐため、横向きに寝かせたり、上に荷物を置いたりしないでください。
- ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しないでください。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。

## 廃棄方法

お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。  
(環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。)